役職員への取組み

《よこしん》では、役職員が生き生きと活躍することが地域社会の発展への貢献につながると考えて、「働きがい」と「働きやすさ」を両立した魅力ある職場環境の整備に努めています。

ダイバーシティへの取組み

ダイバーシティ行動宣言

■ 多様な人財の個性や価値観をお互いに理解し尊重しあうことで、個々人の能力を最大限に発揮し、新しい価値を創出する信用金庫を目指します。
また、ワークライフバランスの充実を図り、職員が生き生きと働ける信用金庫を目指します。

ワークライフバランス

「フレックスタイム制勤務」や「時差勤務」、「テレワーク勤務」および「時間単位の有給休暇制度」により多様で柔軟な働き方を実現しており、令和4年8月には仕事と子育ての両立支援における優良企業として「プラチナくるみん」認定を受けています。また、令和7年3月には「よこはまグッドバランス企業」にも認定されています。

プラチナくるみん 子育てサポートしています

Yokohama Good Balance 2025.4.1～2029.3.31

多様な人財の活躍推進

《よこしん》では、多様な人財の活躍が金庫のさらなる活性化につながると考え、女性活躍や障がい者雇用を推進しています。令和3年7月には、女性の活躍促進に関する状況などが優良な企業として「えるぼし」認定を受けています。また、当金庫の子会社（よこしんビジネスサービス株式会社）に障がいのある方に働く場を提供する「よこしんSTARS」を創設し、令和6年4月より業務を開始しています。主な業務は、書類のチェックや電子データ化を担う本部事務サポートと、店舗清掃等の営業店サポートです。令和6年5月、「よこしんビジネスサービス株式会社」は、厚生労働大臣より特例子会社の認定を受けました。

女性が活躍しています！

働き方データ

有給休暇取得率	女性役付者の割合	育児休業取得率	障害者雇用率
76.2%	24.3%	男性：100% 女性：100%	2.97%

役職員への取組み

健康経営への取組み

健康経営宣言

横浜信用金庫は、経営理念「このまちの未来をともにつくる」を実践していくためには、最大の財産である職員の健康がなにより重要と考えます。

職員とその家族の心身の健康維持増進に対する積極的な支援と、組織的な健康づくりを推進し、職員が安心し、働きがいをもって活躍できる信用金庫を目指します。

また、ワークライフバランスの充実を図り、職員が生き生きと働ける信用金庫を目指します。

健康経営を推進するため以下の項目に取り組みます。

1. 定期健康診断対象者の受診率100%を継続します
2. 適切な生活習慣の継続を積極的に支援します
3. 金庫内への健康情報の発信を積極的に実施します

健康経営への取組み

《よこしん》では、「キャリア支援態勢」への取組施策として「健康経営」に取り組んでいます。令和6年9月には「健康経営宣言」を表明し、健康に関する施策や教育、研修を実施しており、令和7年3月には横浜市の認証制度である「横浜健康経営認証（クラスAA)」を取得しました。

2025
横浜健康経営
★★

人財育成

《よこしん》では、“選ばれ続ける”ベストパートナーバンクとなるために人財育成を強化しています。「公募型研修」「選抜型研修」を拡充し自主的な参加姿勢を促し、また公募により各種外部機関に職員を派遣することで能力向上とキャリア自律を図っています。

また、人財開発課の育成プランナーとの面談や毎月実施する所属長との1on1ミーティングを通じて、若手職員の成長をきめ細かくサポートしています。

資格種別	人数
CFP・1級FP技能士	56名
AFP・2級FP技能士	750名
中小企業診断士	34名
経営コンサルタント	48名
社会保険労務士	8名
証券アナリスト	9名
行政書士	11名
宅地建物取引士	91名
キャリアコンサルタント	3名
システム監査技術者	1名
情報処理安全確保支援士	2名
ITコーディネータ	3名
ITパスポート	377名
公認内部監査人	4名
融資マイスター（庫内資格）	51名